

かつしか 区議会だより

平成24年第4回定例会

| | | |
|-----|--------|------------------------------|
| 11月 | 29日 | 本会議（一般質問等） |
| | 30日 | 本会議（一般質問、議案の付託等） |
| 12月 | 3～6日 | 常任委員会（保健福祉、建設環境、文教、総務） |
| | 10～12日 | 特別委員会（地方分権・行革、危機管理対策、都市基盤整備） |
| | 14日 | 議会運営委員会 |
| | 17日 | 本会議（議案の議決等） |

主な内容 2・3面…一般質問 4・5面…各会派の年頭挨拶 6・7面…区議会のしくみほか 8面…可決された議案ほか

NO.213 平成25年（2013年） 1月25日発行 葛飾区議会 〒124-8555 葛飾区立石5-13-1 ☎3695-1111 FAX 5698-1543



3年ぶりに復活した新春梯子乗り（1月4日）

北朝鮮のミサイル発射に 強く抗議する決議を可決

今回の定例会では、8名の議員から区政一般質問が行われ、強く抗議する決議（下欄参照）が可決されました。
 また、平成24年度一般会計補正予算（第3号）をはじめとする区長提出議案など25件、このほか、請願1件が採択されました。

可決された決議・意見書（要旨）

今回の定例会では次の決議1件、意見書4件を可決し、関係機関に送付しました。（件名の下の分は意見の分かれた意見書です。各会派の賛否は8面に掲載）

北朝鮮のミサイル発射に強く抗議する決議

北朝鮮は、国際社会の制止を振り切り、今年4月に続いて、12月12日に「人工衛星」と称するミサイルを発射した。ミサイルは、我が国の領土を越えて飛行し、機体の一部がフィリピンの東方約300キロの太平洋上に落下しており、このことは、我が国のみならず北東アジア地域の平和と安定を脅かすものである。国際連合安全保障理事会は、北朝鮮が2009年4月に長距離弾道ミサイルの発射実験を行った際、これを非難する議長声明を採択し、北朝鮮に対し、国際連合安全保障理事会決議を完全に順守しなければならぬと表明している。しかし、今回の発射は、「いかなる核実験又はいかなる弾道ミサイル技術を用いた発射もこれ以上実施しないこと、また弾道ミサイル計画に関連する全ての活動を停止する」とした国際連合安全保障理事会決議や4月のミサイル発射を受けて採択された安保理議長声明に明白に違反するものである。このことは、非核平和都市である葛飾区45万区民の思いを踏みにじるのみならず、全世界の平和を願う人々に対する重大な挑戦であり、断じて容認することはできない。よって、北朝鮮の一連の行動に抗議し、いかなる弾道ミサイル技術を用いた発射もこれ以上実施しないよう強く求める。

防災・減災体制再構築推進基本法（仮称）の制定を求める意見書分

東日本大震災の教訓を踏まえ、我が国の防災・減災体制を再構築するためには、真に必要な施策を総合的かつ集中的に推進するための基本理念や基本方針、財源確保策を明確に定めた基本法を制定し、国を挙げて加速度的に進めていくことが不可欠である。よって、国会及び政府に対し、「防災・減災体制再構築推進基本法（仮称）」を早期に制定するよう強く求める。

空き家問題の解消に向けた対策に関する意見書

国会及び政府に対し、老朽化して危険な空き家の除却及び活用可能な空き家の再利用を促進するため、財政等を含めた支援により、所有者・取得者及び地方公共団体の費用負担の軽減を図るとともに、関連法令の改正等により、所有者に対する適正管理の義務づけや地方公共団体による指導等の権限の強化を図るなど、総合的な施策体系を確立するよう強く求める。

若年雇用対策のさらなる充実を求める意見書

政府に対し、次の事項を実施するよう強く求める。①教育機関の施設内に相談窓口を設けるなど、教育機関とハローワークの連結を検討すること②企業経営者による出前講座、インターンシップ、ハローワークによる説明会など、中小企業就職者の確保を積極的に行うこと③雇用のミスマッチを解消するため、若者・企業・ハローワークなど公的機関に精通した人材の育成を行うこと④学卒未就職者訓練や日本版デュアルシステムなどによる職業訓練を充実させること⑤中退者情報を教育機関とハローワークで共有し、自宅などへの訪問支援事業を拡充すること

復興予算の適正な執行を求める意見書分

国会及び政府に対し、東日本大震災による津波被災地の復興、被災者の生活の再建がスピード感と現場感覚を持って早期に成し遂げられるよう、次の事項を強く求める。①これまでに執行された復興予算事業の実態調査を行い、不適切な使途を明らかにすること②今後の復興予算については、使途を十分に精査し、被災地の復興のための事業を最優先に執行すること③復興予算のうち被災地以外に活用されるものは、河川の堤防の整備や津波対策、学校の耐震化事業などに限ったものとする

政治家の寄附は、禁止されています。また、年賀状等時候の挨拶状（答礼のための自筆のものを除く）を出すことも禁止されています。

議員等政治家が、お祭り、親睦旅行会、会合などの行事に寄附や差し入れ等をしたり、お祝い金（出産・新築等）、贈り物（お中元・お歳暮等）をすることは、公職選挙法により罰則をもって禁止されており、要求した人も罰せられます。

区政を聞く 一般質問(要旨)

詳しい内容は、会議録(2月中旬発行予定)をご覧ください。会議録は、区議会公式サイトや区政情報コーナー(区役所3階)、図書館などでご覧になれます。

緊急防災3か年プロジェクト
 緊急防災3か年プロジェクトは、東日本大震災の教訓と経験を踏まえた防災対策の推進を目的として、平成25年度から平成27年度までの3年間で、東日本大震災の教訓と経験を踏まえて、東日本大震災の被災地を支援する中で、区民の視点から優先度が高いと考える防災対策について、区の見解を示されたい。

答 区民の防災意識を高めていく事業の実施や学校避難所の安全対策の強化、公共施設の防災機能の強化、自宅の耐震診断などに対する助成、情報連絡網のさらなる強化を計画的に実施し、安全で安心なまちづくりのさらなる進めていきたいと考えている。

※他の質問項目 区立小中学校すべてに配置するマンホールトイレの整備の必要性

葛飾北部地域の街づくり
 葛飾北部地域は、東京理科大学の開校など、まちそのもののポテンシャルが大きく飛躍していく地域であるが、地域の顔とも言える金町駅北口周辺地区のまちづくりの歩みは遅いように感じる。まちづくりの状況と今後の事業展開について具体的な考えを示されたい。

答 必要な道路空間は確保しているが、地権者を含めたまちづくり、東京理科大学の開校に合わせた歩行環境の確保についてはさらなる検討が必要である。今年度、バス通りの歩行空間の確保のための街路灯の共業化などを進めたいと考えている。引き続き、放置自転車対策などの取り組みを進めるとともに、地権者を含めたまちづくりを進めていきたい。また、JR金町駅の利用者増加に対応した利便性向上策の検討を進めている。

※他の質問項目 幹線道路の整備状況と事業効果を踏まえた今後の事業の方向性

答 必要な基本計画においては、環境問題への取り組みを計画策定の視点と

総合防災訓練
 問 今年の総合防災訓練の意図と結果から浮き彫りになった課題は何が何う答 首都直下地震に備え、地域防災計画などの検証を目的として災害対策本部訓練、初めての訓練として福祉避難所開設訓練などを実施したが、本部運営訓練では、被害情報の整理及び本部への情報提供や方針決定の依頼などに課題が残り、福祉避難所開設・運営訓練では、おむつ交換などの介護スペースの確保などが課題である。

※他の質問項目 訓練の改善と災害対策への反映

学校避難所の運営
 問 学校避難所について教育委員会の関わりに加え防災課が主体的に関与する目的とそのための準備を伺う。答 地域と学校職員で構成する避難所運営組織が主体的に運営するため関係者への説明と専門的アドバイスを行い、名簿づくりを地域の方にお願ひするなど準備作業を進めている。

※他の質問項目 学校避難所自主運営

観光フィルムコミッション
 問 観光効果として区の考えを伺う。答 映像作品を通して区の知名度やイメージアップが図られ、撮影場所をファンが訪れることで観光振興や地域活性化の推進に効果が出ることを期待している。

※他の質問項目 問い合わせや口コミの活用による人件費の圧縮、年会費導入による安定的収入の確保などにより負担軽減を期待して

街路樹
 問 現在の空き橋の状況と植え替えにあっての区の基本的な考え方を伺う。答 約300箇所の空き橋が生じており、地域の方の意見も伺い実施計画を策定し、路線単位に街路樹の更新を進めている。

※他の質問項目 サクラ存続 など

日本共産党葛飾区議会議員団
 問 区の実施計画は住民の福祉向上と命と健康を第一に考える視点で。答 区は新基本計画の各施策の推進に向けて積極的に取り組む。

※他の質問項目 政党・政治家の離合集散への見解

実施計画
 問 立石駅周辺再開発事業費が突出して進められたら総合庁舎建てかえ推進を担ったものである。庁舎建てかえ計画は撤回し、開発優先ではなく福祉向上を重視した計画へ変更すべきと思うかどうか。答 庁舎全体の狭あい化や、老朽化による災害対策本部としての課題などを解決するため、庁舎建てかえを検討すべきとした。開発優先の計画であるとは考えていない。築60年を目前

年末対策
 問 法改正により区内の多くの事業者が緊急資金融資の対象外となる。本区独自の不況対策緊急資金融資制度の改善を行うべきと思うかどうか。答 緊急資金融資の対象外となる。本区独自の不況対策緊急資金融資制度の改善を行うべきと思うかどうか。

放射線対策
 問 公道、とりわけ通学路については新たな計画をもって放射線量を測定すべきと思うかどうか。答 放射線量の測定は、放射線量低減効果も見込める清掃などを実施している。区内に面的な汚染地域はないため今後も放射線量の測定と測定値にたいして対応を行う。

※他の質問項目 甲状腺のE101検査の実施 など

特定不妊治療
 問 特定不妊治療費助成申請の受付

再生可能エネルギー
 問 東京電力の料金値上げの影響額と今後の節電対策の見解を伺う。答 今年度ベースでは、高圧受電契約は約7,200万円、低圧受電契約は約3,600万円の増と見込む。今後の節電対策として、こまめな消灯や消費電力の大きい街路灯のLED化などに取り組む。

※他の質問項目 太陽光発電 など

区民との協働と地域コミュニティの活性化
 問 新基本計画重要プロジェクトの「協働を推進する環境づくり」について、協働の担い手育成には地域コミュニティの醸成・活性化が不可欠と考えるが、見解を伺う。答 地域コミュニティの活性化は協働に欠かせない大切な要素で、自治町会のほか地域社会を構成する多様な主体や人材の参画も大変重要と考える。本区の伝統的特長を念頭に置き、住民自治や共助に基づく質の高い豊かな地域社会の構築を図る。

※他の質問項目 地域コミュニティ活性化の視点

無所属議員(※3)
 問 教育長は、学力よりも自信を持たせるといふが、その方針について伺う。答 本区の児童・生徒の学力は低いとは

学校選択制
 問 子どもの成長にとって何が最善かという視点に立ち改めて制度を検討し改善を含めて検討してみてもどうか。答 保護者、社会教育関係者、教員に実施したアンケートの分析結果や学識経験者などの意見を踏まえ課題の検証を行い、必要な改善策を検討する。

障害者スポーツの推進
 問 今までの取り組みと実績との先10年の計画について伺う。答 障害者スポーツ教室・水泳教室は年々参加者が拡大している。今後は障害者スポーツ指導員が、さらに活躍できる場の創設に努めたい。

※他の質問項目 健常者といっしょに楽しむ障害者スポーツの振興 など

障害者と高齢者の安心・安全
 問 障害者が日常の生活場面、緊急な場面や災害発生時に協力を頼む手段について対策を伺う。答 都が示した標準様式(安心カード作成用)

ヘルプカード
 あなたの支援が必要です。

都が示した標準様式(安心カード作成用)

学校設備の周知
 問 民間施設でのAED設置情報の収集把握および周知について伺う。答 AED設置の民間施設を公募し、その方法は保健所で検討し、設置場所の周知方法も検討する。

土壌の除染
 問 除染した土壌は、いつまで区民に一時保管を続けさせるのか。答 国が最終的な処分方針を定めるまでの間、一時保管していただく。

災害時の協力井戸
 問 協力井戸の場所が、区民に分かるよう表示板の導入について伺う。答 井戸所有者と災害時の給水協定の締結時に、表示板も含めて協議する。

小田急のJR乗り入れによる亀有・金町駅の運行ダイヤ改善
 問 綾瀬駅止まりの削減と直通電車の増発は利用者の強い要望だが、鉄道事業者とのような交渉しているのか。答 綾瀬駅止まりとなっている小田急(4000形)

区政を聞く 一般質問(要旨)

詳しい内容は、会議録(2月中旬発行予定)をご覧ください。会議録は、区議会公式サイトや区政情報コーナー(区役所3階)、図書館などでご覧になれます。

専決処分報告
 問 専決処分報告があった「葛飾にいじゅくみらい公園」の管理棟と備置倉庫の建築及び新設工事の請負契約変更理由は、天井の耐震性の向上や災害時における雨水流入防止対策をはじめとし、外観の仕上げ面の補修などが挙げられているが、防災機能を兼ね備えたいとの管理棟及び備置倉庫は災害時に重要な役割を担う施設であり、耐震性などは設計段階から十分に確保していくことなどは当然である。変更となった経緯と原因について説明願いたい。

答 本来、工事の施工は、起工前に作成した設計図面に基つき、設計とおり行すべきであるが、今回の工事は、設計した後に東日本大震災が発生したことから、災害発生時の対策強化を図ることを中心に設計の一部を変更したものである。

葛飾区議会公明党
 問 環境施策への取り組みと教育の重要性。答 持続可能な地球環境・地域社会と未来の取り組み

持続可能な地球環境・地域社会と未来の取り組み
 問 新たな基本計画(区域施策編)の策定を進めているが、持続可能な地域づくりに向けた本区の問題への基本的な考え方と今後進めていくべき方向性について見解を伺う。答 新たな基本計画においては、環境問題への取り組みを計画策定の視点と

JR亀有駅南口の街づくり
 問 南口駅前広場から発着するバス路線について現在の状況伺う。答 14路線50本余りで整備当時と比較し8路線、約300本ほど増加している。

※他の質問項目 亀有駅南口駅前広場の改善 など

葛飾区議会公明党
 問 環境施策への取り組みと教育の重要性。答 持続可能な地球環境・地域社会と未来の取り組み

持続可能な地球環境・地域社会と未来の取り組み
 問 新たな基本計画(区域施策編)の策定を進めているが、持続可能な地域づくりに向けた本区の問題への基本的な考え方と今後進めていくべき方向性について見解を伺う。答 新たな基本計画においては、環境問題への取り組みを計画策定の視点と

葛飾区の教育
 問 葛飾区は、学校と地域の結びつきを重視している理由を伺う。答 葛飾区は、学校と地域の結びつきを重視している理由を伺う。

葛飾区立小中学校
 問 葛飾区立小中学校の校舎の耐震性の向上や災害時における雨水流入防止対策をはじめとし、外観の仕上げ面の補修などが挙げられているが、防災機能を兼ね備えたいとの管理棟及び備置倉庫は災害時に重要な役割を担う施設であり、耐震性などは設計段階から十分に確保していくことなどは当然である。変更となった経緯と原因について説明願いたい。

答 本来、工事の施工は、起工前に作成した設計図面に基つき、設計とおり行すべきであるが、今回の工事は、設計した後に東日本大震災が発生したことから、災害発生時の対策強化を図ることを中心に設計の一部を変更したものである。

葛飾区議会公明党
 問 環境施策への取り組みと教育の重要性。答 持続可能な地球環境・地域社会と未来の取り組み

持続可能な地球環境・地域社会と未来の取り組み
 問 新たな基本計画(区域施策編)の策定を進めているが、持続可能な地域づくりに向けた本区の問題への基本的な考え方と今後進めていくべき方向性について見解を伺う。答 新たな基本計画においては、環境問題への取り組みを計画策定の視点と

立石駅周辺の街づくり
 問 地権者などのようなことを一番気にかけ、何が一番問題なのか一人ひとりのカルテを作成し、悩みがどうも共有する必要があると思うかどうか。答 権利者ごとのカルテも言うべき、面談記録等は、準備組合事務局で取りまとめ管理している。権利者との対応には、権利者一人ひとりが抱える問題を的確に把握し、共通の認識を持って、その問題を解決していく。

立石駅周辺の街づくり
 問 地権者などのようなことを一番気にかけ、何が一番問題なのか一人ひとりのカルテを作成し、悩みがどうも共有する必要があると思うかどうか。答 権利者ごとのカルテも言うべき、面談記録等は、準備組合事務局で取りまとめ管理している。権利者との対応には、権利者一人ひとりが抱える問題を的確に把握し、共通の認識を持って、その問題を解決していく。

立石駅周辺の街づくり
 問 地権者などのようなことを一番気にかけ、何が一番問題なのか一人ひとりのカルテを作成し、悩みがどうも共有する必要があると思うかどうか。答 権利者ごとのカルテも言うべき、面談記録等は、準備組合事務局で取りまとめ管理している。権利者との対応には、権利者一人ひとりが抱える問題を的確に把握し、共通の認識を持って、その問題を解決していく。

自由民主党議員団
 問 葛飾区立小中学校の校舎の耐震性の向上や災害時における雨水流入防止対策をはじめとし、外観の仕上げ面の補修などが挙げられているが、防災機能を兼ね備えたいとの管理棟及び備置倉庫は災害時に重要な役割を担う施設であり、耐震性などは設計段階から十分に確保していくことなどは当然である。変更となった経緯と原因について説明願いたい。

答 本来、工事の施工は、起工前に作成した設計図面に基つき、設計とおり行すべきであるが、今回の工事は、設計した後に東日本大震災が発生したことから、災害発生時の対策強化を図ることを中心に設計の一部を変更したものである。

自由民主党議員団
 問 葛飾区立小中学校の校舎の耐震性の向上や災害時における雨水流入防止対策をはじめとし、外観の仕上げ面の補修などが挙げられているが、防災機能を兼ね備えたいとの管理棟及び備置倉庫は災害時に重要な役割を担う施設であり、耐震性などは設計段階から十分に確保していくことなどは当然である。変更となった経緯と原因について説明願いたい。

答 本来、工事の施工は、起工前に作成した設計図面に基つき、設計とおり行すべきであるが、今回の工事は、設計した後に東日本大震災が発生したことから、災害発生時の対策強化を図ることを中心に設計の一部を変更したものである。

自由民主党議員団
 問 葛飾区立小中学校の校舎の耐震性の向上や災害時における雨水流入防止対策をはじめとし、外観の仕上げ面の補修などが挙げられているが、防災機能を兼ね備えたいとの管理棟及び備置倉庫は災害時に重要な役割を担う施設であり、耐震性などは設計段階から十分に確保していくことなどは当然である。変更となった経緯と原因について説明願いたい。

答 本来、工事の施工は、起工前に作成した設計図面に基つき、設計とおり行すべきであるが、今回の工事は、設計した後に東日本大震災が発生したことから、災害発生時の対策強化を図ることを中心に設計の一部を変更したものである。

自由民主党議員団
 問 葛飾区立小中学校の校舎の耐震性の向上や災害時における雨水流入防止対策をはじめとし、外観の仕上げ面の補修などが挙げられているが、防災機能を兼ね備えたいとの管理棟及び備置倉庫は災害時に重要な役割を担う施設であり、耐震性などは設計段階から十分に確保していくことなどは当然である。変更となった経緯と原因について説明願いたい。

答 本来、工事の施工は、起工前に作成した設計図面に基つき、設計とおり行すべきであるが、今回の工事は、設計した後に東日本大震災が発生したことから、災害発生時の対策強化を図ることを中心に設計の一部を変更したものである。

本年も頑張ります

葛飾区議会公明党

区民の皆さま、新年あけましておめでとうございます。平成25年の輝かしい新春をお健やかに迎えること、心からお慶び申し上げます。平素から葛飾区議会公明党に對しまして温かいご支援を賜り、心から御礼申し上げます。

慎重な取り組みを進めるとともに、「夢と誇りあるまち」として葛飾区を築くため、大胆かつ機動的な施策の展開が求められております。

そのために、本年も生活者の目線を大事に、さまざまな施策に取り組み、財源を確保しながら、ひとつひとつ着実に実現を目指してまいります。

また、5歳児教育プログラムの構築、いじめ対策にも対応できる学校問題支援チームの強化充実など、「子どもが元気に育ち、豊かな人間力をほぐす環境づくり」を進めてまいります。次にインフルエンザ予防接種の無料化、糖尿病腎症抑制策の推進、地区図書館の整備推進など「健康でも支えあい、

いきいき暮らせる地域社会づくりを進めてまいります。また、無電柱化、避難所・公共施設の非常用発電機の設置、防災活動拠点のさらなる整備など「住み続けたいと思える、安全・安心なまちづくり」を進めてまいります。さらに商店街振興のさらなる充実、雇用対策事業のさらなる推進など、葛飾の良さを活かした、魅力と活力あふれるまちづくりを進めてまいります。最後に、河川敷の有効利用の推進など「区民とともに築く、人によりよく住みよいまちづくり」を進めてまいります。

本区の未来に安心と希望を持っていただけるよう、また、任んでよかったという葛飾区を築くために、今年も全力投球で頑張っております。皆さまのご支援を心からお願い申し上げます。



荒井 彰一
堀切1-42-18-601



上村 やす子
堀切5-10-4



上原 ゆみえ
立石5-9-20



くぼ 洋子
西新小岩4-21-21-306



牛山 正
お花茶屋2-3-9



黒柳 じょうじ
新宿1-21-11



議長
梅沢 五十六



副議長
出口 よしゆき

新年明けましておめでとうございます。区民の皆様におかれましては、平成25年の初春を健やかに迎えること、心からお慶び申し上げます。

本年は、4月に東京理科大学葛飾キャンパスが開校される予定であり、本区は、4月に東京理科大学葛飾キャンパスが開校される予定であり、本区の教育水準の向上、産学公の連携による地域経済の活性化などに、大きな期待を寄せております。しかし、今後の景気動向は、引き続き不透明であり、中小企業の多い本区産業への影響は、十分注視しなければなりません。

一方、国政・都政は昨年末の選挙を経て、まさに新たなスタートを迎えたところですが、本区におきましても、「夢と誇りあるまち」として葛飾区を目指し、昨年策定した新たな基本計画を、着実に推進していき新しいスタートの年でございます。

私も区議会をいたしましても、引き続き、区と区民の皆様と協働しながら、住んでいただくことを誇りに思える、希望に満ちた葛飾を目指してまいります。

区民の皆様には、本年も区議会の活動への、変わらぬご理解とご支援をお願い申し上げます。本年が幸運な年となりますようお祈り申し上げます。

自由民主党議員団

区民の皆様、あけましておめでとうございます。平成25年の新春にあたり、平素のご支援を深く感謝申し上げます。とともに、区民の皆様のご健勝とご繁栄を心からお祈り申し上げます。

昨年は、ロンドンオリンピックが開催され、日本人選手が多数のメダルを獲得するなど、明るい出来事がありました。しかし、海外経済の減速を背景とした輸出減による企業業績の悪化に

よの雇用情勢は依然厳しい状況にあり、景気悪化の大きな要因となっております。こうした中、我が区は、中小企業への債務一本化融資制度の延長、商店街への支援を行い、地域経済の活性化に取り組んでまいりました。また、東日本大震災の教訓と経験を踏まえて、本道住宅の耐震化の推進、放射能対策の推進、災害医療体制の見直し、幹線道路の整備など、災害対策の強化を行ってまいりました。さらに、東京理科大学葛飾キャンパスの図書館内への科学教育センターの整備を進めて

おりです。

昨年12月、平成25年度から平成34年度までの10年間を計画期間とする新基本計画が策定されました。我々自由民主党議員団は、新基本計画の中にある「減災協働プロジェクトとして、首都直下地震や大規模水害に對し、より確かな備えを講じていくために、住宅の耐震化や液状化対策、水害対策、避難所等の公共施設の防災機能の強化を進めること、魅力ある観光まちづくりとして、地域ならではの観光情報を積極的に発信すること、東京スカイツリーに訪れた方など観光客の滞在時間を増やして、さらなる消費活動につながるために、区内観光の回遊性向上をめざすこと、子育て環境の充実と、仕事と子育ての両立を支援するために、将来の保育需要を見通し、平成25年からの10年間で定員約千人分の保育所を整備し、待機児童ゼロを目指すことなど、11の重要プロジェクトを推進することにより、常に区民の立場に立って、緊急かつ重点的に取り組むべき行政課題に、議員団一丸となって取り組んでまいります。

日本共産党葛飾区議会議員団

今年がみなさまにとって良い年となりますことをお祈り申し上げます。

昨年は、震災と原発事故からの復興が政治の最優先課題でありながら遅々として進まない中、それを求める国民運動が大きく広がった一年でした。

また、主権者国民が声をあげてきた一年でした。この流れは、さらに大きな流れになっていくのではないのでしょうか。

地方自治体の一番大事な仕事は、住民福祉の向上です。

国が増税や社会保障悪化を進めている中、区政が同じように区民税の増税や介護・国保・後期医療の保険料を値上げしていくことは自治体の本旨に反します。



中江 秀夫
金町3-50-12



渡辺 キヨ子
青戸8-21-1



明実 おりかさ
亀有5-9-10



三小田 准一
柴又4-9-9-603

日本共産党議員団は、引き続き、福祉と営業を守る立場でがんばります。とりわけ住宅や公共施設の耐震化による災害に強いまちづくり、放射能被害から子どもを守り、特別養護老人ホームや認可保育園の増設で子育ても老後も安心できる葛飾にするために皆さんと力を合わせてがんばります。

民主党葛飾

皆様、新年あけましておめでとうございます。平素から私たちが民主党葛飾に對しまして暖かいご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

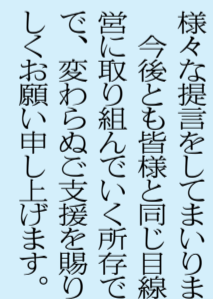
さて、日本の経済は依然低迷が続くなか、さらには円高や欧州危機などによって、好転の兆しが見えない厳しい状況にあります。本区の財政運営も、より効率的に予算を配分・執行するよう徹底していかなければなりません。区財政の執行状況のチェック機能である議会のメンバーとして、これまで以上に



英明 うてな
堀切5-48-5



しげる くげ
金町2-2-24-203



佐藤 ゆうだい
西亀有2-48-14



中村 けいこ
青戸6-12-6-101



米山 真吾
西新小岩1-3-2

地域政党葛飾

新年明けましておめでとうございます。平成25年を迎えるにあたり、区民の皆様のご健勝とご多幸を心より祈念申し上げます。

「地域政党葛飾」は、「是は是、非は非」の立場は変わることなく活動をさせていたしております。

さて東日本大震災から2回目の厳しい冬を迎え、被災地は復興もままならない状況が続いています。極寒の中、「普通の暮らし」に向け、日々歩み続け、いらっしゃる方々に、寄り添っていくことも続けてまいります。

首都直下地震の発生も非常に高い確率で危惧されており、防災・減災対策



池田 ひさよし
小菅2-6-23

の充実には、ますます重要になります。「3・11」を教訓に危機管理対策を進めていくよう日々努力をしております。

区民の皆様からお預かりしている大切な税金を1円たりとも無駄にすることなく、危機管理施策の確実な強化、保育・福祉の充実、子育て環境の整備、学力向上など教育環境の拡充に向け全力で取り組んでまいります。皆様は変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

区民の皆様、新年あけましておめでとうございます。昨年の3・11による大震災は、多くの人々を失ってしまいました。併せて原子力発電の事故は、美しい日本の国土を廃虚にしまいました。ただ、心が痛むのみです。先ず私どもは、区民の一人ひとりが安心して住める本区をめざしてまいります。皆様方にとりまして、より良い年でありますように祈念いたします。



平田 みつよし
奥戸1-20-19-102



秀明 ふせ
東堀切1-16-17



ちかお 舟坂
奥戸4-17-19



大高 たく
東四つ木3-6-12



工藤 きくじ
東金町7-4-12



清水 忠
西水元1-3-5



勝康 むらまつ
堀切8-11-1-104

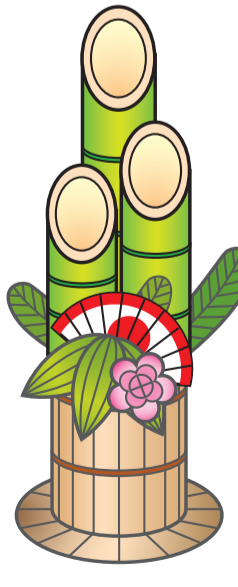
無所属

今年こそは、消費増税、原発推進の大厄年になりそうです。この選挙を喰い止めるため、弱い者いじめ反対の国民運動を展開しましょう。無党派市民運動は、皆様の先頭を立てて戦います。さらなるご支援、ご理解をお願い申し上げます。

未曾有の困難を打開出来るのは、国民大衆の力だけです。共に力を合わせて頑張らしましょう。



石田 千秋
立石7-12-8



葛飾区議会公式サイトをご利用ください

ホームページアドレス <http://www.katsushika-kugikai.jp/>
※インターネット検索「葛飾区議会」でご覧いただけます。



区議会では、区民の皆さんに広く区議会の情報を提供するだけでなく、便利で親しみのある「人によさしい区議会」を目標にホームページを開発しています。このホームページでは、障害がある方も利用できるよう、ユニバーサルデザインに配慮し、音声読み上げソフトに対応した「ホームページのバリアフリー化」や、利用する方の利便性を考えた「会議録検索システム」を導入しています。また、本会議の様様については生中継・録画放送でご覧になることができます。

ホームページの主な内容

- ①お知らせのページ
区議会からのごあいさつ、区議会の役割・仕組み・仕事、定例会（臨時会）の開催予定、本会議・委員会等の日程、請願・陳情の手続、本会議・委員会の傍聴、会議録等の閲覧など
- ②議案等のページ
議案一覧・付託表、議決結果・賛否一覧、請願・陳情付託一覧、決議・意見書一覧、代表・一般質問
- ③委員会のページ
各委員会の構成・所管事項と審査結果 など
- ④会議録検索のページ
平成8年第1回定例会以降の本会議会議録、平成17年4月以降の委員会会議録の検索・閲覧
- ⑤各種資料のページ
会派別議員名簿、会議開会の状況、議会日誌、定例会（臨時会）で審議された議案、議会だより、議長交際費
- ⑥子供のためのページ
区議会の役割・仕事、おまけ（クイズ） など
- ⑦その他のページ
メールフォーム、リンク集、区議会用語集 など
- ⑧議年中継
過去1年間の本会議の視聴

請願・陳情について

平成24年請願・陳情の委員会別件数

| | | 常任委員会 | | | | | 特別委員会 | 計 |
|----|------|-------|------|------|----|---------|-------|----|
| | | 総務 | 保健福祉 | 建設環境 | 文教 | 議会運営委員会 | | |
| 請願 | 新規受理 | 2 | 4 | 2 | | | 2 | 10 |
| | 前年継続 | | 1 | | | | | 1 |
| 陳情 | 新規受理 | | | | | 1 | | |
| | 参考送付 | 2 | 1 | | | | | 4 |
| | 前年継続 | | | | | | | |
| 合計 | | 4 | 6 | 2 | | 1 | | 2 |

| | | 常任委員会 | | | | | 特別委員会 | 計 |
|----|------|-------|------|------|----|---------|-------|---|
| | | 総務 | 保健福祉 | 建設環境 | 文教 | 議会運営委員会 | | |
| 請願 | 採択 | | 3 | 1 | | | 1 | 5 |
| | 不採択 | 2 | 2 | | | | | 4 |
| 陳情 | 採択 | | | 1 | | | | 1 |
| | 不採択 | | | | | | | |
| | 取り下げ | | | | | | | 1 |
| | 廃案 | | | | | | | 1 |
| 合計 | | 2 | 5 | 2 | | | | 2 |



決議案は全会一致で可決され、子ども区議会は終了しました。

区議会では、区政などについて区民の皆さんの希望や要望を、請願や陳情という形で受け付けています。

- ▼請願（議員の紹介があるもの）
請願は、1名以上の議員が趣旨に賛同し、請願書に紹介議員として署名したもので、本会議において委員会に付託します。
委員会は、これを審査し、その結果、採択・不採択の結論が出たものは、請願者に通知します。また、採択した請願のうち、区で処理する必要があるものは、区長など関係機関に送り、その実現に努力するよう求めます。さらに、国や都の仕事に関するもので、意見書や要望書の提出を必要と認めるものについては、関係機関にこれを提出し、その実現に努力するよう求めます。
- ▼陳情（議員の紹介がないもの）
原則として、委員会に付託せず関係委員会に参考のため送付します。ただし、内容によって請願と同様に扱うことが適当と認められるものは、請願と同様に本会議において、委員会に付託します。
- ▼請願書（陳情書）の提出方法
区議会へ請願書（陳情書）を出される方は、作成例を参考にしてください。

- (1) 請願書は、紹介議員1名でも結構です。
- (2) 請願者及び紹介議員が氏名を自署しているときは、押印の必要はありません。
- (3) 次の請願には、必ず関係書類を添付してください。
 - ①道路・建物などに関するものについては、案内図・略図など
 - ②団体の運営補助金などに関するものについては、予算書・決算書・会則・事業内容・役員名簿など

〔請願書（陳情書）の作成例〕

《表紙》
○○○○○に関する請願（陳情）

《本文》
件名 ○○○○に関する請願（陳情）
趣旨 ○○○○してください。
理由 ○○○○○○○○○○○○○○○○○
○年○月○日
葛飾区議会議員
○ ○ ○ ○ 殿
郵便番号 ○○○-○○○○
請願（陳情）者の住所
○○○丁目○番○号
団体名 ○○○○○○
氏名（代表者） ○ ○ ○ ○（印）
電話番号（○○○○）○○○○

紹介議員
○ ○ ○ ○ 印
× × × × 印
△ △ △ △ 印
□ □ □ □ 印

子ども区議会が開催されました

昨年12月25日、子どもたちに区議会の仕組みや議会制度についての理解と、区政への関心を深めてもらうため、46人の小中学生からなる、子ども区議会が開催されました。

当日は、梅沢五十六区議会議員、青木克徳区長をはじめ、区議会議員、区幹部職員などが出席しました。

本会議では、7人が子ども区議会議員の代表として、障害者への理解、リサイクルとゴミ問題、コミュニケーション能力低下など、日頃から自分たちが感じていることについて一般質問を行い、区長、教育長から答弁が行われました。

また、本会議を休憩して、3つの委員会を開き、高齢者福祉、環境問題、学校生活などについて、全員が活発な質問を行いました。

最後に、4人の決議案作成委員が子ども区議会議員を代表して「未来に夢をもつて安心して暮らせる葛飾区にするための決議」を提案しました。

決議案は、子ども区議会議員全員の意見を踏まえて検討作成したもので、福祉・健康・医療の充実、環境保全とマナーの向上、学校教育の充実、安全なまちづくりについて、葛飾区民の一人としてしっかり考え、できることから実行する」とめられたものです。

決議案は全会一致で可決され、子ども区議会は終了しました。

区議会のしくみ・区議会からの暮らし

区議会の役割

地方自治の精神は、近代国家における民主主義の最も基本的な考え方となっています。憲法が「地方自治」の章を設けていることは、正にその現われです。そして、地方自治の基礎である住民の意思を決定する議決機関として、議会を設置することが憲法第93条に定められています。

区議会は「葛飾区」という地方公共団体の意思決定機関であり、約45万人の葛飾区民に代わって、それぞれの要望や意見をくみ取り、区の行政に反映させていきます。それが区議会の基本的な役割となっています。

区議会と区長

葛飾区には団体としての意思を決める議会（議決機関）と議会の決定に基づき事業を執行する区長執行機関とがあり、議会の構成員である区議会議員と、執行機関である区長は、ともに区民による選挙で選ばれます。

議会と区長はそれぞれ独立の機関で、対等の立場であり、権限・役割が明確に区分され、相互の牽制と調和によって公正な行政を確保するという、チェック・アンド・バランスの機能を活かして、区民のために区政を推進していきます。

本会議と委員会

全議員で構成する区議会の会議を本会議といいますが、区の重要な事柄は、全て本会議で決定します。そのほかに議員の区政に対する一般質問などが行われます。本会議は、傍聴することができます。傍聴券は会議開始予定時間の1時間前から区議会事務局で交付します。

議会では取り扱う問題を専門的に審査及び調査するため、委員会が設けられています。現在、区議会では常設されている委員会（常任委員会）は、総務・保健福祉、建設環境、文教の4常任委員会です。また、必要に応じて特定の事件を審査する委員会（特別委員会）として、地方分権・行革、危機管理対策、都市基盤整備の3特別委員会があり、予算や決算を審査する特別委員会が毎年設置されます。このほか、議会の運営を協議するために、議会運営委員会が設置されています。

委員会は、所定の手続きにより、傍聴することができます。

議長・副議長

葛飾区議会議員の数は、区の条例で40人と定められており、議長と副議長は、議員の選挙で選ばれます。

議長は、議事を整理し、議場の秩序を保持するとともに、議会議務の統理を行います。さらに、対外的には議会を代表します。

副議長は、議長が欠けた時、病气や出張で不在の時に議長の代わりを務めます。

会派

議会の意思は、多数決によって決められます。そこで、共通の意見や考えを持つ議員が、それらを議会の意思に反映させようとして結成したグループを、会派と呼んでいます。

会派は、単独の政党に所属する議員で構成する場合や複数の政党所属議員で構成する場合など、さまざまですが、円滑な議会運営を行ううえで必要なものとなります。

議決

区長や議員から提出された議案などを審議して、区議会の意思を決めることを議決といいますが（下図参照）。

議決する主なものは、条例の制定・改正・廃止、予算の決定、決算の認定、区が結ぶ重要な契約、財産の取得・処分などです。

選挙、選任・任命同意

区議会は、議長や副議長、選挙管理委員会などを選挙で選びます。また、区長が副区長、監査委員を選任するとき及び教育委員を任命するとき、同意するか否かを決めます。

区政の調査と監査

区の仕事が正しく行われているかどうかを調査し、報告を求めることも、区議会の大切な仕事です。本会議で一般質問を行い、委員会でも区から受けた報告に対して質問をするなど、常に、区政をチェックしています。

また、監査委員（専門的な監査を求めて、結果の報告を受けます。委員会は議決により議会の閉会中も審査や調査を行うことができます）。

意見書、要望書の提出と決議

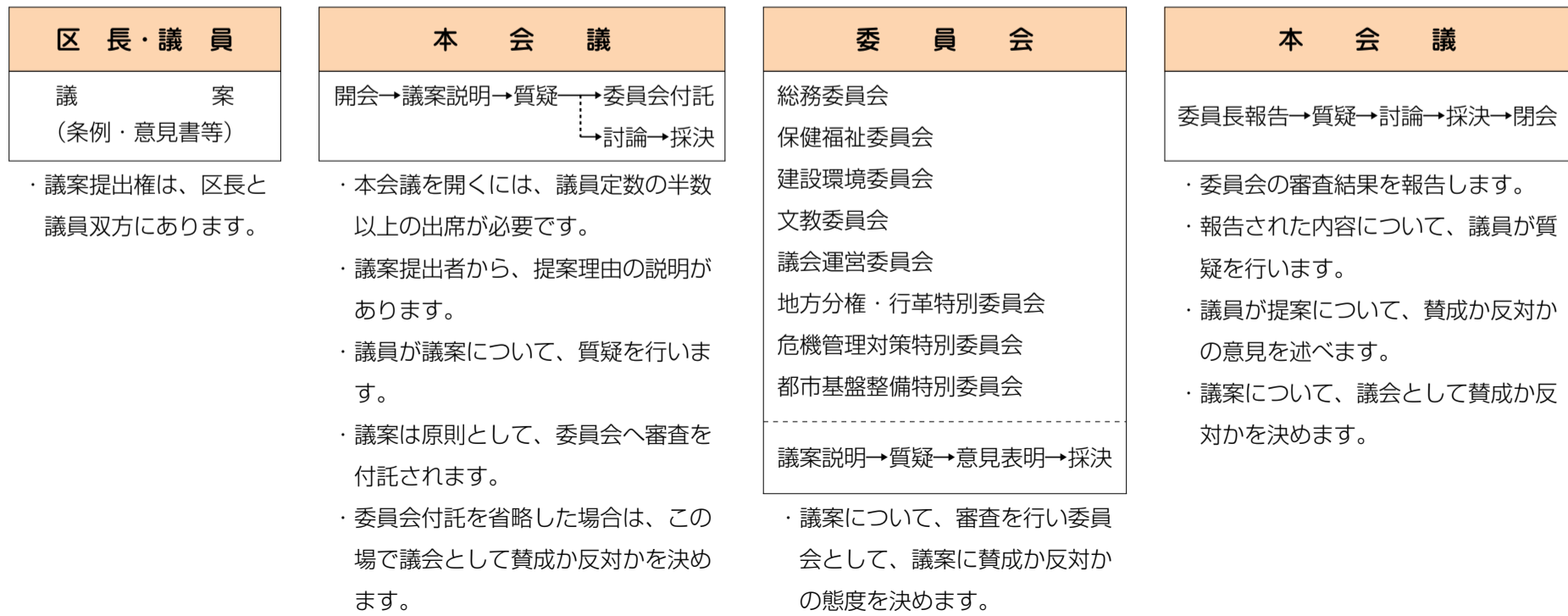
区民生活に関わる重大な問題でも、それが国や都の仕事であるため、区だけでは解決できないこともあります。このようなときには、関係機関に意見書や要望書を提出し、解決を求めます。

また、議会の意思表明として、決議を行うこともあります。

請願等の受理と審査

区議会では、区政に関する皆さんの意見や要望を請願や陳情といった形で受け付けています。詳しくは、7面下段「請願・陳情について」をご覧ください。

議案審議の流れ



次の定例会は2月に開催予定です

可決された議案等

議案名等下の分は意見の分かれた議案
(各会派の賛否は下欄参照)

【区長提出議案等 25件】

予算 1件
平成24年度一般会計補正予算(第3号) 1件
歳入歳出にそれぞれ6億8千758万4千円を追加し、予算総額を1千777億1千910万1千円とする。

制定する条例 4件
食品衛生法施行令の改正に伴い、食品衛生検査施設の設備及び職員の配置の基準に関する条例

食品衛生法施行令の改正に伴い、食品衛生検査施設の設備及び職員の配置の基準を定める。
工場立地法区準則条例
工場立地法の改正に伴い、工場立地法の規定により公表された緑地面積率等に係る準則に代えて適用すべき準則を定める。

準備する条例 10件
河川法の改正に伴い、準用河川の管理施設等の構造基準を定める。
科学教育センター条例
科学教育センターの位置、事業、施設など設置に必要な事項を定める。

一部を改正する条例 10件
区営住宅条例
公営住宅法の改正に伴い、区営住宅の使用者資格に係る収入基準等について定めるほか、所要の改正をする。
シルバーピア住宅条例
公営住宅法の改正に伴い、シルバーピア住宅の使用者資格に係る収入基準等について定めるほか、規定の整備をする。

コミュニティ住宅条例
公営住宅法施行令の改正に伴い、コミュニティ住宅の使用者資格に係る収入基準について定めるほか、規定の整備をする。

河川流水占用料等徴収条例
流水占用料の額を改めるほか、所要の改正をする。

区立公園条例
葛飾区にいじゅくみらい公園を新設するほか、所要の改正をする。

区立児童遊園条例
葛飾区にいじゅくみらい公園の新設に伴い、花の木児童遊園を廃止する。

廃棄物の処理及びリサイクルに関する条例
廃棄物処理手数料の額を改める。

体育施設条例
葛飾区にいじゅくみらい公園運動場を設置するほか、所要の改正をする。

職員の給与に関する条例
特別区人事委員会の勧告に伴い、職員の給料表を改定する。

幼稚園教育職員の給与に関する条例
特別区人事委員会の勧告に伴い、幼稚園教育職員の給料表を改定する。

水元体育館建築工事請負分
区立中青戸小学校校舎等電気設備工事請負分
区立中青戸小学校校舎等給水衛生設備工事請負分
区立中青戸小学校校舎等空調設備工事請負分

土地の買入れ 6件
水元中央公園拡張部用地を買入れ

負担付贈与(区営住宅用地及び施設)の受入れ
区営住宅用として、東京都から金町四丁目第3アパートの土地・建物を受け入れる。

体育施設の指定管理者の指定
葛飾区にいじゅくみらい公園運動場の指定管理者を指定する。

特別区道の路線の認定
葛飾区南水元二丁目803番1地先から815番の一部まで(延長41・88m)ほか4件

東京二十三区清掃協議会規約の一部変更
東京二十三区清掃協議会において担

任する事務を一部変更する必要があるため、同協議会規約の一部変更を行う。

教育委員会委員の任命同意
杉浦容子氏を任命することに同意

議員提出議案 5件
決議 1件
決議の要旨は、一面に掲載
北朝鮮のミサイル発射に強く抗議する決議
意見書 4件
意見書の要旨は、一面に掲載
防災・減災体制再構築推進基本法(仮称)の制定を求める意見書
空き家問題の解消に向けた対策に関する意見書
若年雇用対策のさらなる充実を求める意見書
復興予算の適正な執行を求める意見書

結果の出た請願

採択 1件
JR新小岩駅の東北交通広場バス乗場への歩行者の足便を改善してバス利用者の便宜をはかっていたかどうかとを求める請願

お知らせ

議会運営委員会委員の一部変更
構成委員は次のとおりです。
(◎委員長 ○副委員長 ◇理事)

- ◎倉沢 よう次 ○牛山 正
- ◇安西 俊一 ◇中村 しんご
- ◇米山 真吾 ◇清水 忠
- 荒井 彰一 齊藤 初夫
- 丸山 銀一 秋家 聡明
- 筒井 孝尚 三小田 准一
- 佐藤 ゆうだい

議員の辞職
小林 ひとし議員(11月28日付) うめだ 信 利議員(12月7日付) みなし辞職)

意見の分かれた案件

(○賛成 ×反対)

| 件名 | 会派名()内は会派所属議員数 | | | | | | | 議決結果 |
|-----|----------------------------------|--------|-------|-------|-------|--------|--------|------|
| | 公明(11) | 自民(11) | 共産(5) | 民主(5) | 葛飾(4) | 無※1(1) | 無※2(1) | |
| 条例 | 葛飾区河川流水占用料等徴収条例の一部を改正する条例 | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| | 葛飾区廃棄物の処理及びリサイクルに関する条例の一部を改正する条例 | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| | 葛飾区立公園条例の一部を改正する条例 | ○ | ○ | × | ○ | ○ | × | 可決 |
| | 葛飾区体育施設条例の一部を改正する条例 | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 契約 | 葛飾区水元体育館建築工事請負契約締結について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | 可決 |
| | 葛飾区立中青戸小学校校舎等電気設備工事請負契約締結について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| | 葛飾区立中青戸小学校校舎等給水衛生設備工事請負契約締結について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| | 葛飾区立中青戸小学校校舎等空調設備工事請負契約締結について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| その他 | 葛飾区体育施設の指定管理者の指定について | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 意見書 | 防災・減災体制再構築推進基本法(仮称)の制定を求める意見書 | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | 可決 |
| | 復興予算の適正な執行を求める意見書 | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | 可決 |

公明=葛飾区議会公明党、自民=自由民主党議員団、共産=日本共産党葛飾区議会議員団、民主=民主党葛飾、葛飾=地域政党葛飾、無=無所属

区議会だよりに記載の会派等の構成議員をお知らせします

| 会派名 | 構成議員名 |
|---------------|---|
| 葛飾区議会公明党 | 荒井 彰一 上原 ゆみえ 牛山 正 上村 やす子 くぼ 洋子 黒柳 じょうじ 小山 たつや 齊藤 初夫 出口 よしゆき 丸山 銀一 丸山 銀一 向江 すみえ |
| 自由民主党議員団 | 秋本 とよえ 秋家 聡明 安西 俊一 梅沢 五十六 倉沢 よう次 小用 進 筒井 孝尚 新村 秀男 平田 みつよし ふせ 秀明 舟坂 ちかお |
| 日本共産党葛飾区議会議員団 | おりかさ 明実 中江 秀夫 中村 しんご 三小田 准一 渡辺 キヨ子 |
| 民主党葛飾 | うてな 英明 くげ しげる 佐藤 ゆうだい 中村 けいこ 米山 真吾 |
| 地域政党葛飾 | 池田 ひさよし 大高 たく 工藤 きくじ 清水 忠 |
| 無所属(※1) | 石田 千秋 |
| 無所属(※2) | むらまつ 勝康 |
| 無所属(※3) | うめだ 信利(12月7日付みなし辞職) |

広報委員会

- 委員長 梅沢 五十六
副委員長 出口 よしゆき
委員 上村 やす子
委員 秋家 聡明
委員 渡辺 キヨ子
委員 池田 ひさよし
委員 佐々木 隆
(区議会事務局長)

次の「かつしか区議会だより」は4月発行予定です